3　学業成績の評価と発表

日本大学では，厳格な成績評価，綿密な履修指導による卒業生の質の保証等を目的とし，GPA（Grade Point Average：平均グレード•ポイント）制度を導入しています。

(1) GPAの算出

GPAは皆さんが履修した科目ごとに確定した成績評価（S・A・B・C・D・E）に応じたグレード・ポイント（係数）を合計し，平均化したもので，学生の成績状況を知るための基準として，卒業までの修得単位数とあわせて利用されます。

①成績評価基準

各授業の具体的な成績評価方法及び評価基準は，シラバス等で明示しています。

成績は，履修した科目の学修成果として，シラバスに記載されている到達目標に到達しているか否かで，評価されます。到達目標に達した水準を60点（C評価（=合格と認められるための成績を示したもの））とし，それ以上については，妥当と認められたもの（B評価），優れた成績を示したもの（A評価），特に優れた成績を示したもの（S評価）としています。

シラバスの到達目標に記載されている「DP」の数字の意味は，9ページの「商学部（学士（商学））の卒業認定に関する方針【ディプロマ・ポリシー】」を参照してください。

		素点	評価	GPA	係数	内容	成績開示
成績判定あり	合 格	100～90点	S	対象	4	特に優れた成績を示したもの	S
		89～80点	A		3	優れた成績を示したもの	A
		79～70点	B		2	妥当と認められたもの	B
		69～60点	C		1	合格と認められるための成績を示したもの	C
	不合格	59点以下	D		0	合格と認められるに足る成績を示さなかったもの	—
成績判定なし		—	E		0	履修登録したが，定期試験またはこれに準じる授業内試験•レポート試験等を受けていないもの，ならびに出席不良により成績判定できないもの	—
		—	P	対象外	—	履修登録後，所定の中止手続きを取ったもの	—
		—	N		—	修得単位として認定になったもの	N

②GPA計算式

各科目担当教員から提出された素点を基に評価を確定し，その評価に該当する係数に各科目の単位数を掛けた結果をポイントとします。各科目のポイント数総計を総履修単位数（D評価及びE評価の単位数を含む）で割った結果をGPAとし，小数点第3位以下を四捨五入し，小数点第2位までを有効とします。

なお，P（履修中止），N（認定科目）はGPAに算入しません。

$$\frac{(4\times\text{S評価の修得単位数計})+(3\times\text{A評価の修得単位数計})+(2\times\text{B評価の修得単位数計})+(1\times\text{C評価の修得単位数計})}{\text{総履修単位数（S+A+B+C+D+E）}}$$

③対象となる授業科目

GPA算出の対象科目は，卒業要件に係る授業科目のみです。

（教職課程 「教育の基礎的理解に関する科目等」及び「教科及び教科の指導法に関する科目（職業指導を除く）」は除く）

(2) 成績の発表

成績は，毎学期初めにWeb教務情報システムで開示される「成績通知書」で確認できます。成績通知書は新年度の履修科目を決める場合に必要ですから，各自，PDFファイル，またはプリントアウトにより，大切に保管してください。学期ごとにGPAが計算され，成績通知書や成績証明書等に表記されます。

4年次の学年末試験の成績発表は，卒業単位充足者に対する卒業生発表（3月中旬）をもって代えます。不足者には別途通知します。

Ⅲ　履修案内

１ 修了要件

修士（商学）の学位は，本研究科の博士前期課程に２年以上在学し，専攻科目について 32 単位以上を修得，必要な研究指導を受け，更に修士論文の審査及び最終試験に合格した者に授与されます。

詳細は，履修方法を参照してください。

博士（商学）の学位は，本研究科の博士後期課程に３年以上在学し，８単位を修得，必要な研究指導を受け，博士論文の審査及び最終試験に合格した者に授与されます。

詳細は，課程による学位請求論文審査に関する取扱い要項を参照してください。

２ 修士論文

修士論文は「修士論文作成の手引き」に基づいて作成の上，製本されたものとし，決められた期日までに教務課へ提出してください。作成に関する詳細等については，教務課からポータルで通知いたします。

３ 試験・成績評価

試験は授業科目担当者により，平常点，リポート試験，筆記試験，あるいはこれらを併用して行われます。

成績は 100 点を満点とし，60 点以上を合格とします。評価は 90 点以上を「Ｓ」，80 点以上を「Ａ」，70 点以上が「Ｂ」，60 点以上が「Ｃ」と表示されます。

また，下記の計算式によりＧＰＡ（Grade Point Average）が算出され，成績表や成績証明書等に記載されます。

$$\frac{(4\times\text{S評価の修得単位数})+(3\times\text{A評価の修得単位数})+(2\times\text{B評価の修得単位数})+(1\times\text{C評価の修得単位数})}{\text{総履修単位数（不合格の単位数も含める）}}$$

GPA は，公平性，透明性に優れた統一的な成績評価の実施と，国際化を踏まえ国外に通用する成績評価の実施のために，平成 17 年度から導入されました。

４ 授業時間

博士前期課程及び博士後期課程

月～金曜日	１時限	9：00～10：30
	２時限	10：40～12：10
	３時限	13：00～14：30
	４時限	14：40～16：10
	５時限	16：20～17：50
土曜日	１時限	9：00～10：30
	２時限	10：40～12：10